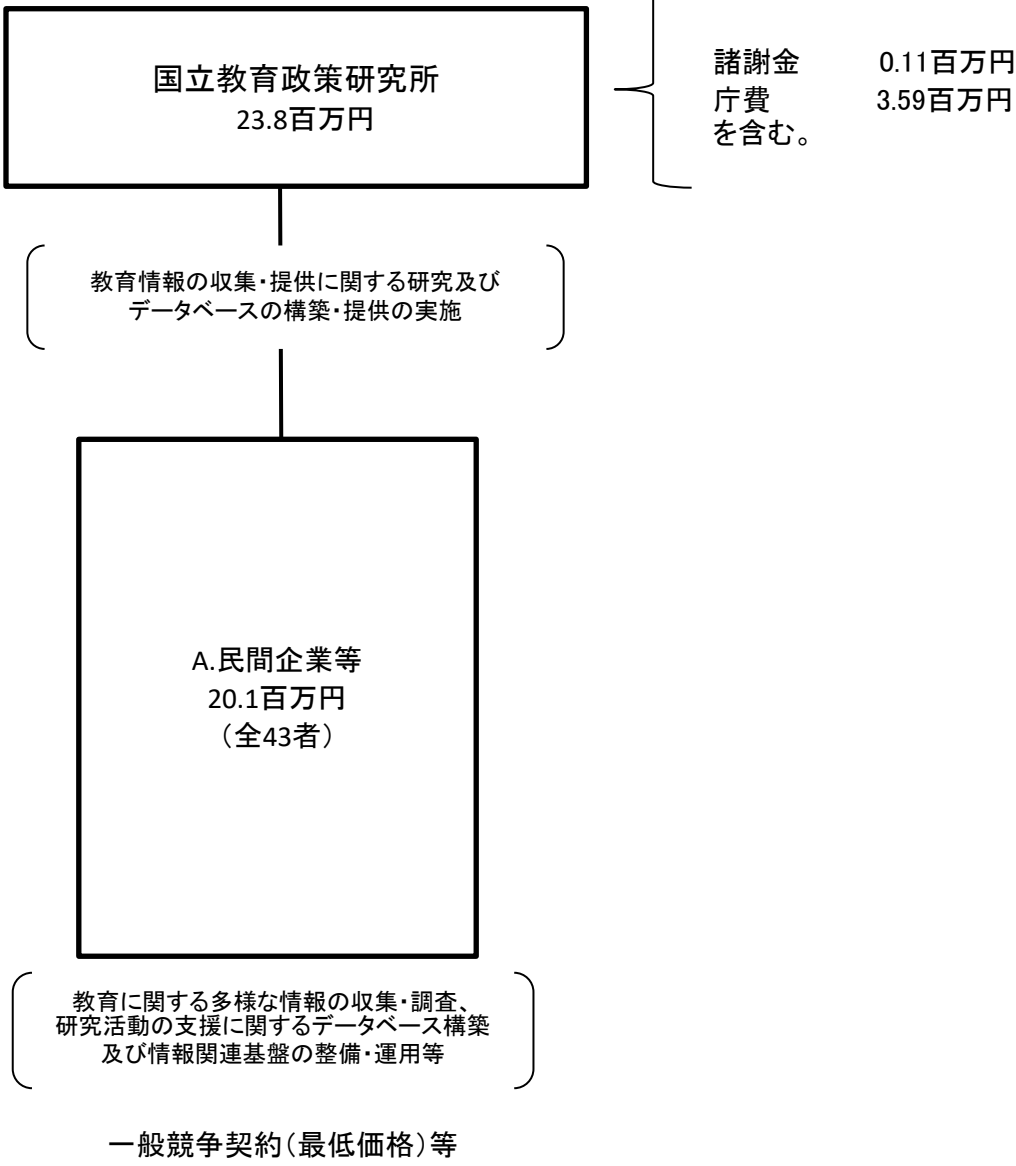


	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)		
事業名	教育研究情報化推進事業			担当部局庁	国立教育政策研究所		作成責任者	
事業開始年度	平成13年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	研究企画開発部		研究企画開発部長 田村 寿浩	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文部科学省組織令 第81条			関係する 計画、通知等	世界最先端IT国家創造宣言 (平成29年5月30日閣議決定)			
政策	2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり			主要経費	科学技術振興費			
施策	2-1 確かな学力の育成							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_2-1.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	教育情報に関するデータベースの提供、研究成果のホームページ上での公表等により、当該研究所の活動成果を広く普及させることで、研究所内外の研究活動及び教育活動を支援する。							
現状・課題 (5行程度以内)	事業目的に掲げた研究・事業成果等の情報発信については、学校、教育関係者、研究者等から高く評価され一定の成果をあげている。 また、課題としては、次のようなものがある。 ・多様化する利用者のニーズや社会情勢、技術革新の動向に合わせて情報発信の機能、サービスを進展させる必要性 ・政府機関等をターゲットにしたサイバー攻撃の高度化、巧妙化に伴い安全・安心して事業展開するための情報セキュリティ対策の強化							
事業概要 (5行程度以内)	本研究所の研究成果をホームページ上で公開するとともに、教育に関する多様な情報を収集・調査の上、データベースを構築し、その内容を広く提供している。また、教育関係者の知識と経験を共有するための情報基盤を整備している。このほか、本研究所の研究活動全般の基盤となる電子計算機、サーバ機器及びネットワークなどの情報関連基盤の整備・運用を行っている。 ※令和5年度は、当初予算額239百万円のうち21百万円が文部科学省分である。 (差額218百万円はデジタル庁予算に一括計上)							
事業概要URL	－							
実施方法	直接実施、委託・請負							
補助率等	－							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	206.3	214.6	24.1	21	21	
		補正予算(B)	－	－	－	－		
						－		
						－		
						－		
						－		
						－		
		前年度から繰越し(C)	－	－	－	－	－	
		翌年度へ繰越し(D)	－	－	－	－		
		予備費等(E)	－	－	－	－		
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	206.3	214.6	24.1	21	21		
	執行額(G)		205.8	214.3	23.8			
	執行率(%) =(G)/(F)		100%	100%	99%			
	当初予算＋補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		100%	100%	99%			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		国立教育政策研究所		－			
	(目)		試験研究費	17.1				17
	(目)		庁費	3.5				4
	(目)		職員旅費	0.2				0
	(目)		諸謝金	0.1				0
	(目)		委員等旅費	0.1				0
			その他	▲ 0				▲ 0
	計(A)		21	21				

活動内容① (アクティビティ)		教育に関する多様な情報の収集及び調査研究活動の成果を提供することにより学校・教育関係者の活動を支援する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		学校・教育関係者への情報提供、活動支援	本研究所が運用するホームページ及びデータベース数	活動実績	件	4	4	4	－	－
				当初見込み	件	4	4	4	4	4
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	本事業で作成したデータベースが学校・教育関係者に対して広く情報提供できている状況を把握できるため								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度	
		本研究所の研究成果や収集・調査した教育に関する多様な情報を、ホームページやデータベース等で公開する。	本研究所が運用するホームページ等のアクセス数	成果実績	件	14,980,083	14,120,118	－	－	
				目標値	件	13,000,000	13,000,000	13,000,000	13,000,000	
				達成度	%	115.2	108.6	－	－	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		本研究所が運用するホームページのアクセス数								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	ユーザがデータベースにアクセスしやすいホームページを構築するため								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 － 年度	
		ホームページアクセス数の増加(・ホームページのリニューアル・アクセスビリティ、ユーザビリティなどの向上を図る機能導入)	－	成果実績	－	－	－	－	－	
				目標値	－	－	－	－	－	
				達成度	%	－	－	－	－	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		ホームページの利便性を向上させる施策								
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカムへのつながり)	ホームページアクセス数を向上させるため、ユーザニーズにあったデータベース作成方針の見直し								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 － 年度	
		ユーザニーズに沿った利活用しやすいデータベースを整備する	－	成果実績	－	－	－	－	－	
				目標値	－	－	－	－	－	
				達成度	%	－	－	－	－	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		学校、教育関係者、研究者等が利活用しやすいデータベース整備								
アウトカム設定についての説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		ホームページのアクセス数(PV)を増加させることで情報発信している研究成果等の認知度を向上させることになると判断した。								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		本ホームページは、研究所における本事業以外の成果を含む情報発信を行っており、全所的な利用状況を示している。そのためアクセス数の詳細内容を内訳で示した場合、他の事業評価内容と重複するため、全体アクセス数で設定している。								

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	国立教育政策研究所プロクンサーバ運用保守業務一式	4			
計		4	計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

